

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日
 試験実施者
 住 所
 氏 名

㊞

用 途	() 項・				
延 べ 面 積	m ²	階 数	地上	階 地下	階
火災通報装置	製造者名		品名・型式		設置場所
					自動火災報知設備
					有・無
	遠隔起動装置等	設置場所 (個数 個)	(1)	(2)	(3)
			(4)	(5)	(6)
	選択信号送出方式	DP方式(10PPS、20PPS) ・ PB方式			
そ の 他					

試 験 項 目			種別・容量等の内容		結果		
外 観 試 験	火 災 通 報 装 置	本 体	設 置 場 所 等	設置場所			
				周囲の状況・操作性			
				設置状況			
		構造・性能					
		取扱い表示等					
		予備品等					
		電 源	常 用 電 源		V		
			予 備 電 源	種 別	NiCd・その他()		
				設 置 状 況			
		遠 隔 装 置 等	設 置 場 所 等	設置場所			
				周囲の状況・操作性			
				設置状況			
	構造・性能						
	取扱表示等						
	構造・性能						
	回 線 終 端 装 置 等	電 源	常 用 電 源				
			予 備 電 源	種 別			
				設 置 状 況			
	そ の 他	発 信 機	設置場所等				
			操 作 性	床面からの高さ	m		
構造・性能							
予 備 品 等							
標 識		標 識	板				

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果	
機 能 試 験	火 災 通 報 装 置	通 話 試 験	起 動 機 能	手 動 起 動 装 置	
			連 動 起 動 装 置		
			遠 隔 起 動 装 置		
		※ 優 先 通 報 機 能			
		※ 通 報 頭 出 し 機 能			
		蓄 積 音 声 情 報 機 能			
		※ 再 呼 出 し 機 能			
	※ 通 話 試 験	通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 を 除 く。)	蓄 積 音 声 情 報 創 出 後 の 呼 返 し 状 況		
			不 応 答 時 の 通 報 継 続 状 況		
			切 替 え 状 況		
			通 話 終 了 後 の 呼 返 し 状 況		
		通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 に 限 る。)	ハ ン ズ フ リ ー 通 話 へ の 移 行 状 況		
			切 替 え 状 況		
			通 話 回 線 の 保 持 状 況		
	モ ニ タ ー 機 能				
	電 源 試 験	電 源 の 自 動 切 換 え 機 能			
		電 圧	V		
	そ の 他 試 験	作 動 試 験	受 信 完 了 時 間	sec	
		音 響 装 置 の 作 動 状 況			
	使 用 試 験 装 置				
備 考	通 報 内 容 :				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

2 ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成 8 年消防庁告示第 1 号)に適している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。

3 結果の欄には、良否を記入すること。

4 非常電源(内蔵型以外のもの)及び配線についての試験結果報告書を添付すること。